

癌化学療法プロトコール

氏名: _____
 ID: _____
 体表面積: _____ m² 体重: _____ kg

プロトコール名 **THP-COP療法**
 対象疾患 悪性リンパ腫
 診療科 血液内科
 施用者 _____

1 投与薬剤名、投与量、投与方法

	投与薬剤名	投与量	投与可能量 (mg)	溶解、希釈液	投与方法
①	生食	500mL			血管確保とフラッシュ用
②	グラニセロン バッグ	3mg/50mL (1袋)			15分点滴
③	オンコピン	1.4mg/m ²		生食50mL	15分点滴(最大2mg/body/回まで)
④	ピノルビン	50mg/m ²		生食100mL	30分点滴
⑤	エンドキサン	750mg/m ²		生食500mL	2時間点滴
	プレドニン	100mg/body		内服	5日間連日内服

2 投与方法の図式

時間 (hour)		1	2	3	4	5
①生食				→		
②グラニセロン	→					
③オンコピン	→					
④ピノルビン	→					
⑤エンドキサン		→	→	→		

3 投与スケジュール

3週間毎に6~8回施用する。

4 特記事項

- ・ オンコピンは1回の最大投与量は2mg/bodyまで。
- ・ ピノルビン総投与量が950mg/m²を超えるとうっ血性心不全を起こすことが多くなる。
- ・ オンコピン、ピノルビンは壊死性抗がん剤なので、血管外漏出に注意し、観察を行うこと。